

事業番号	02 02 02	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高速情報通信ネットワーク整備事業費			担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	情報政策課	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 4 地域情報化の推進 5 電子自治体の推進			E-mail	ioho@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H24 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	<p>■県、市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワーク「情報ブロードウェイながの」の安定的な稼働を確保するとともに、幅広い利活用を推進する。</p> <p>■現行のネットワークの運用が平成29年6月末で終了するため、セキュリティが高く、長期間にわたり利用者のニーズに応えることができる第3期高速情報通信ネットワークを構築する。</p>	
現状（予算編成時）	<p>■民間通信事業者の高速情報通信サービスを利用し、全ての県機関（行政、教育、警察）、市町村等が専用回線で接続されており、県及び市町村等の複数の業務システムが共同利用されている。</p> <p>（平成27年10月1日現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続回線数:888 ・利用システム数:33 	

県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可（その他）</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>・県機関相互の行政情報の共有及び県・市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワークである。</p>
----------	---	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用システム数の増加 ・第3期高速情報通信ネットワークの構築 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)
高速情報通信ネットワーク整備事業	委託	・ネットワークサービスの運用業務委託(委託先:東日本電信電話(株))	391,826	388,768	98,047
第3期高速情報通信ネットワーク構築事業	直接	・ネットワークの構築	0	0	107,527
合計			391,826	388,768	205,574

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	378,585	391,826	205,574				目標	成果		達成状況
	補正予算		△ 2,946		利用システム数	33 システム	34 システム	35 システム	35 システム	達成	36 システム
	合計(A)	378,585	388,880	205,574							
	一般財源	374,538	384,794	202,700							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	4,047	4,086	2,874							
	決算額(B)	377,808	388,768								
概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00								
概算人件費(C)	8,276	7,914	7,914								
概算事業費(B(A)+C)	386,084	396,682	213,488								

目標に対する成果の状況	新たに大気観測システムの利用が加わり、利用システム数の目標を達成した。
-------------	-------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成29年度内に構築する第3期高速情報通信ネットワークへの円滑な移行を図るとともに、引き続き、ネットワークの安定的な稼働及び幅広い利活用を推進していく。